

# かなおよしのぶ 活動報告

2023年7月号  
市民の会



## 市民の声を市政に反映させていくために

市民の皆さんから、大切な一票をいただき、このたび明石市議会へ送っていただきましたことを改めて感謝いたします。

常に**市民目線**で物事を考え取り組んでまいります。泉房穂前市長が取り組んで来られた**全ての人にやさしい街づくり、だれひとり取り残さない明石**をさらに前へ進め、**全ての市民（子ども、高齢者、障害者、ひきこもり、ヤングケアラー、難病、LGBTQ+SOGI等）**にとってやさしい街づくりを継続していきたいと思っております。

市民の会メンバーと一緒に、丸谷さとこ新市長の元でしつかり連携し、明石を前へ進めてまいります。



泉(前)市長と福祉の仲間と共に戦った選挙戦



4190票もの得票をいただき  
明石市議会議員に当選



福祉事業所を訪問  
お話を伺いました



街頭での市政報告も行っています

## 市議会6月本会議にて初めての一般質問をしました

福祉の現場で長く働いていましたが、現場だけではどうにもならない問題が沢山あります。いつかは改善したいと思ってきました。そして、この度、福祉現場の声を自ら届けました。福祉科で生き生きと福祉を学ぶ生徒さんの表情、福祉サービス拡充を待つ当事者、関係者、福祉現場で踏ん張っている支援者を想像しながら、精一杯の思いを込めて質問しました。



### 1 明石商業高校福祉科開設について



#### < 質問要旨 >

#### (1) 生徒募集について

市内の福祉関係者と連携して生徒募集の方法について協議し生徒により関心を持ってもらう取り組みができないか市の見解をお答えください。

#### < 明石市からの答弁要旨 >

生徒募集について重要な課題として捉えている。中学校進路指導担当教員向け個別訪問の地域を神戸、姫路、三木方面に拡大する。参加依頼のない中学校においては、明石商業高校側から参加の申し入れを行い中学3年生に直接説明する機会を増やすことを検討。福祉科については必要に応じて福祉事業者の関係者からの意見をもらう。



明石商業高校 福祉科の工事現場を訪問

#### (2) 社会福祉を学ぶ機会について

福祉関係者と連携して中学校のカリキュラムの中に福祉をテーマにした学習とリフレを入れ、福祉を身近に感じてもらうとともに、福祉科進学を希望する生徒を増やせないか市の見解をお答えください。

福祉教育に特化したカリキュラムを組むのは難しいが、福祉科開設後には福祉科実習施設での中学生の福祉体験、高校生が中学校に出向いて福祉出前講座を行う取り組みを検討。

#### (3) 福祉出前講座を福祉科で実施について

福祉現場の若手職員が外部講師として明石商業福祉科に出向き福祉出前講座を行うなど、生徒に社会福祉について、より一層関心を持ち、職業にしたいと思ってもらえる取り組みをしてはどうか市の見解をお答えください。

福祉現場で働いている職員から福祉現場の日常、福祉の仕事のやりがいを聞かせてもらう事は有意義である。福祉事業者には施設での介護実習、ボランティア活動、地域ぐるみで福祉観点から協力して欲しい。



## ② 住みなれた地域で安心して暮らせる障害者支援について

### < 質問要旨 >

#### (1) 障害者のショートステイ先の拡充について

現在の市内ショートステイ先設置数は9か所程度と少なく、利用できない場合は地域から離れて県外、市外を利用するケースも多くあります。改善のための対応策が必要だと考えますが、市の見解をお答えください。

### < 明石市からの答弁要旨 >

木の根学園短期入所施設の有効活用、男女双方のプライバシーを確保したうえで、女性棟の部屋を男性の利用希望が多い日に柔軟に活用できるように、指定管理者と具体的な対応を協議し準備ができた次第、受け入れを開始していく。

#### (2) 強度行動障害者グループホームの設置について

在宅または入所施設での他利用者との生活環境の共有が困難な強度行動障害者は、専門的な支援や個室環境があるグループホームが必要です。しかし、現状は、軽度対象グループホームは多くあるが、強度行動障害者対応のグループホームがないことから、早期に開設が必要と考えます。市の見解をお答えください。

強度行動障害のある方への支援については、2024年4月の報酬改定に向け具体的な支援スキームの検討が行われると思われるため、市としても国の動向を踏まえるとともに、具体的な支援策を講じている他都市の状況も確認の上、支援内容を検討していく。

#### (3) 医療的ケアが必要な障害者の日中活動先について

市内における医療的ケアが必要な障害者の日中活動先が限られており、市外の事業所、施設を利用する現状であります。改善のための対応策が必要だと考えますが、市の見解をお答えください。

医療機関等を含めた情報共有と連携体制を構築し、医療的ケアが必要な在宅の方やそのご家族の状況、支援ニーズの把握に努めていく。

## ③ 福祉従事者への待遇改善について



### < 質問要旨 >

福祉現場で働く職員が継続的に働けるように、待遇改善が必要であると考えますが、保育士の待遇改善のようにできないか。対応策について、市の見解をお答えください。

(写真) 福祉のごと就職フェアin明石にて、丸谷市長、橋本県議と。人材不足、人材育成と福祉現場は待ったなしの状況。福祉現場からの声を届けるべく、今後も頑張ります！

### < 明石市からの答弁要旨 >

本市としまして、福祉現場において、将来にわたって継続的に必要な人材確保育成全般に関する国、県の動向を注視しつつ、他の自治体の事例などの調査研究を進めていきたい。事業所や福祉現場で働く職員の方々の声をお伺いする機会を設けることにより、現場の声を踏まえた効果的な施策の実施につなげるなど福祉現場で働くすべての職員の方にとって働きやすい、働き続けたい環境の構築を支援していきたいと考えている。

## ④ 明石市立明石養護学校の課題について



### < 質問要旨 >

#### (1) 看護師の確保について

看護師の安定した確保が早急に必要と考えるが、市の見解をお答えください。

#### (2) 校舎の老朽化について

昭和57年に現校舎が完成して以来、改装や耐震工事等によって施設保全がなされているが、全体的に施設が古く、施設整備が必要であると考え。市の見解をお答えください。

### < 明石市からの答弁要旨 >

看護師が実施する医療的ケアの複雑化多様化しており看護師の負担も含め今後は安定した医療的ケアを継続するために看護師の派遣などの方法も含め必要な看護師確保に努めたい。

56年建設後42年経過しており子どもたちの安全を確保するため専門家による法定点検を実施し必要なメンテナンスをする事で施設の長寿命化を計っている。外壁、屋上防水の他、空調設備等の機械設備の定期点検により緊急性の高いものから修繕改修を行う。今年度教室の古くなった空調設備を更新する。

## 4月~7月の活動

自治会役員会・地域団体・福祉団体等への出席、福祉事業所訪問、学習会参加、江井島海岸清掃活動・緑ヶ丘スクールガード・明石スペシャルオリンピックスなどのボランティア活動など



スクールガードの活動を開始



大久保まちづくり協議会総会に出席



福祉事業所を訪問



明石ともしび会  
家族会総会に出席



近畿市民派議員  
交流・学習会in明石に参加



明石障がい者地域生活ケアネットワーク  
定期総会に家根議員と参加



パネル展トランスジェンダーのリアル訪問  
誰もが暮らしやすいまちについて考える



江井ヶ島海岸清掃に参加



スペシャルオリンピックスの  
イベント参加



あかし点訳グループに参加  
点字を学びました



かなおよしのぶ

〒674-0055 明石市大久保町緑が丘25-8

TEL (090)6669-2810 mail kanaofukushi@gmail.com

ホームページ、SNSから情報を発信しています  
<https://kanaofukushi.jp>

かなおよしのぶ

検索

